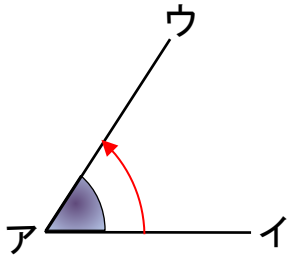
1	基本	角とその大きさ	角のはかり方 - 1	学習日	／

1 □にあてはまることばや記号や数字をかきましょう。 （5点×10）

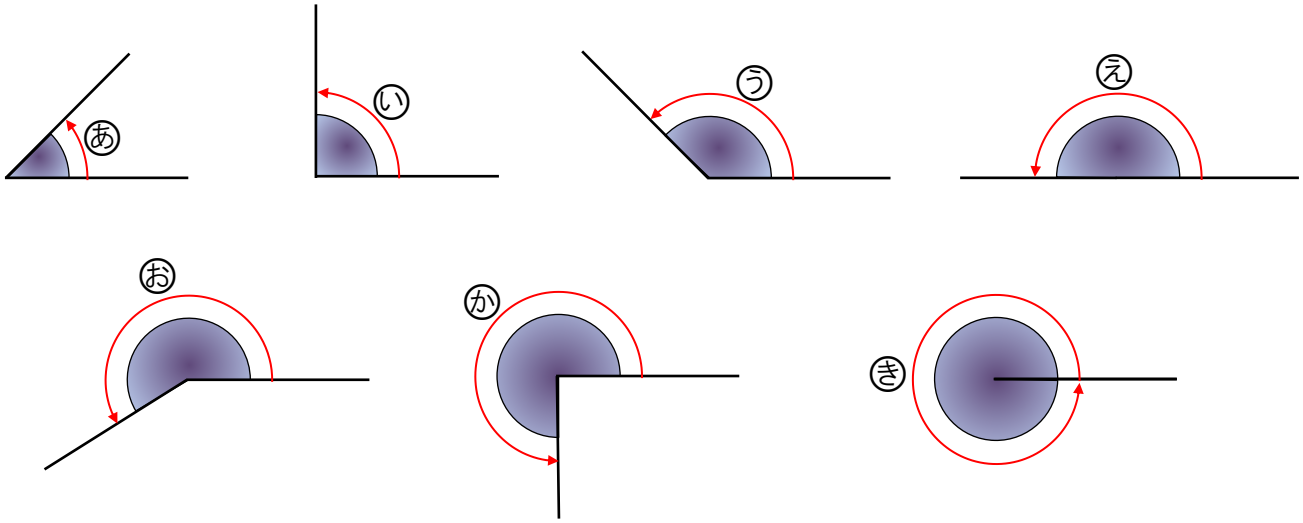


(1) 直線が辺アイの位置からアウの位置までまわってできる形を

□といい、その大きさを□といいます。

(2) 下の㋐～㋖の角のうち、直角は□、直角2つ分の角は□、

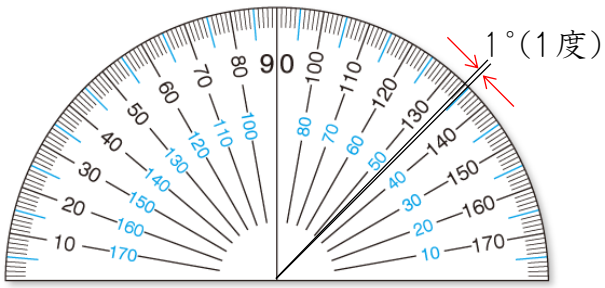
直角3つ分の角は□、直角4つ分の角は□です。



(3) 角の大きさをはかるには、□を使います。

分度器の小さい1目もりは□度を表し、

1°とかきます。



(4) 直角は□°です。

(5) 分度器の目もりは、0°から□°までついています。

分度器 ・ 角 ・ 角度 ・ 180 ・ 1 ・ 90

2 下の図を見て、あとの問題に答えましょう。 （5点＋10点）

(1) ㋐と㋑の角は、どちらが大きいですか。

答え（　　）

(2) ㋐と㋑の角の大きさは何度ちがいますか。

答え（　　）

3 下の図を見て、あとの問題に答えましょう。 （5点＋10点）

(1) ㋐と㋑の角は、どちらが大きいですか。

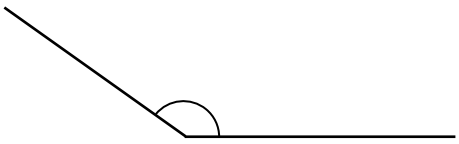
答え（　　）

(2) ㋐と㋑の角の大きさは何度ちがいますか。はかって、くらべましょう。

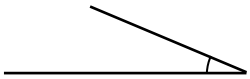
答え（　　）

4 下の角の大きさをはかりましょう。 （10点×2）

①



②

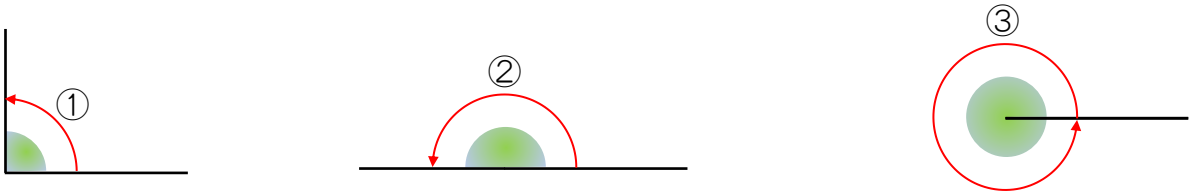


①〔　　〕　　②〔　　〕

2	基本	角とその大きさ	角のはかり方 - 2	学習日	／

1 次の角の大きさを調べましょう。 （5点×3）

① 直角〔　　°〕　② 半回転の角〔　　°〕　③ 1回転の角〔　　°〕

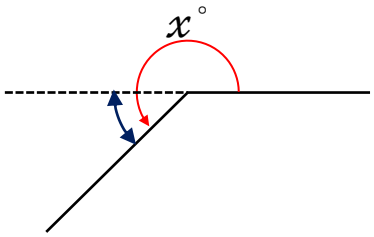


2 次の角xの大きさを①，②の2とおりの方法ではかりましょう。 （10点×2）

① 180 度より何度大きいかを調べる

（式）　180＋□＝□

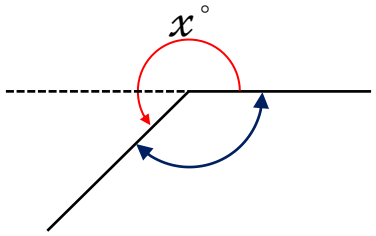
答え〔　　°〕



② 360度より何度小さいかを調べる

（式）　360－□＝□

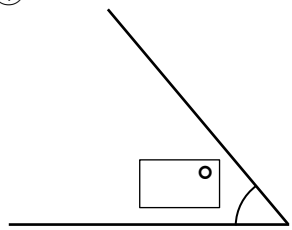
答え〔　　°〕



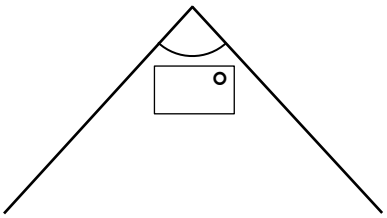
3 次の角の大きさは何度に見えますか。見当をつけましょう。 （3点×5）

（角度は5°きざみです。はからないで答えましょう。誤差10°以内は合格。ピッタリは＋5点）

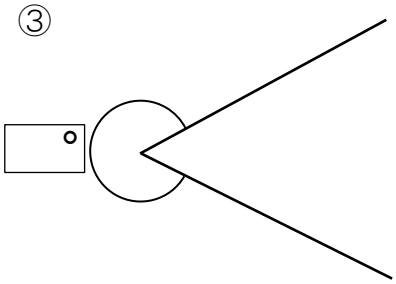
①



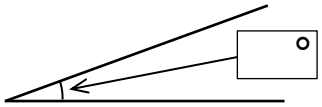
②



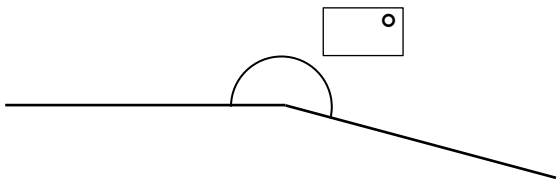
③



④



⑤



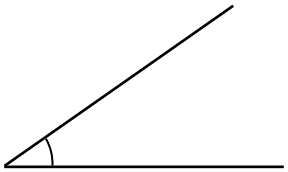
4 □にあてはまることばや数をかきましょう。 （5点×2）

(1) 半回転の角度は、直角の□つ分の大きさで□度です。

(2) 1回転の角度は、直角の□つ分の大きさで□度です。

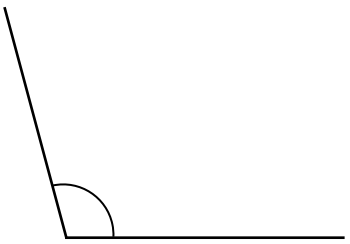
5 次の角の大きさをはかりましょう。 （5点×5）

①



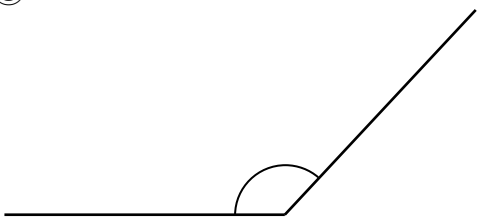
（　　）

②



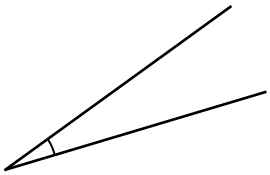
（　　）

③



（　　）

④



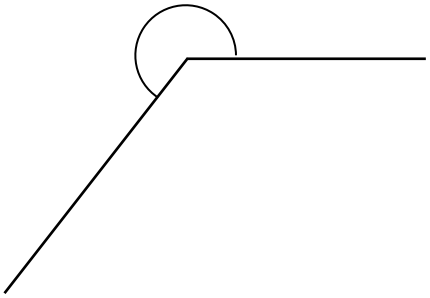
（　　）

⑤

（　　）

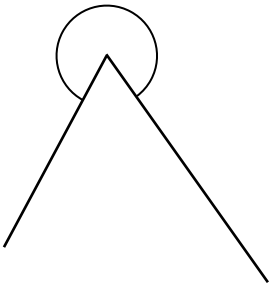
6 次の角の大きさをはかりましょう。 （5点×3）

①



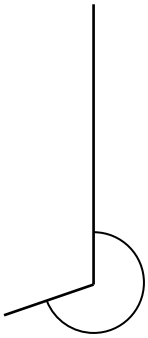
（　　）

②



（　　）

③

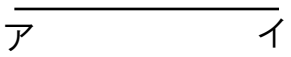


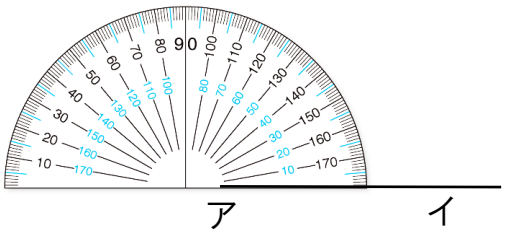
（　　）

3	基本	角とその大きさ	角のかき方	学習日	／

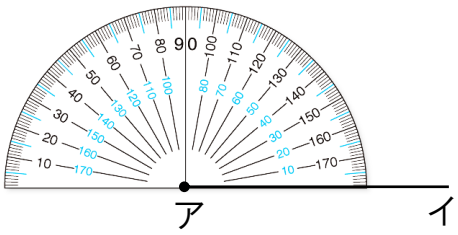
1 角のかき方をおぼえて、(1) 40°の角と、(2) 130°の角をかきましょう。（10点×2）

❶ 直線アイをかく。

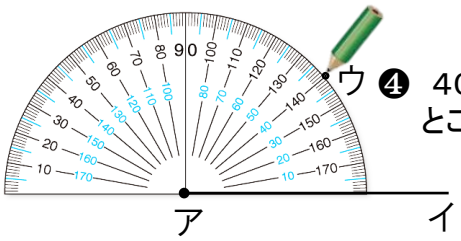




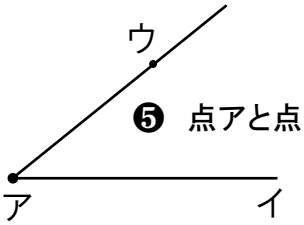
❷ 辺アイに分度器の0°の線をあわせ、



❸ 分度器をずらして、点アを分度器の中心にあわせる。

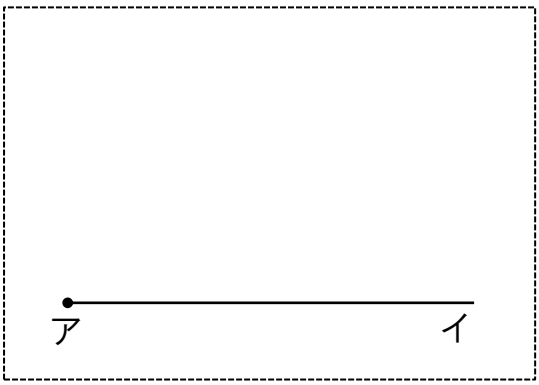


❹ 40°の目もりのとこに点をうつ。

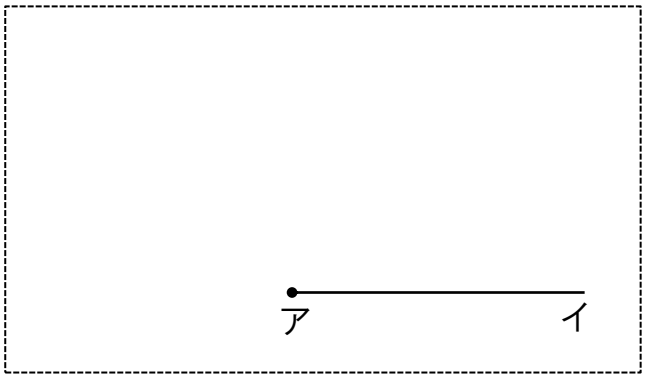


❺ 点アと点ウを通る直線をかく。

(1) 40°の角

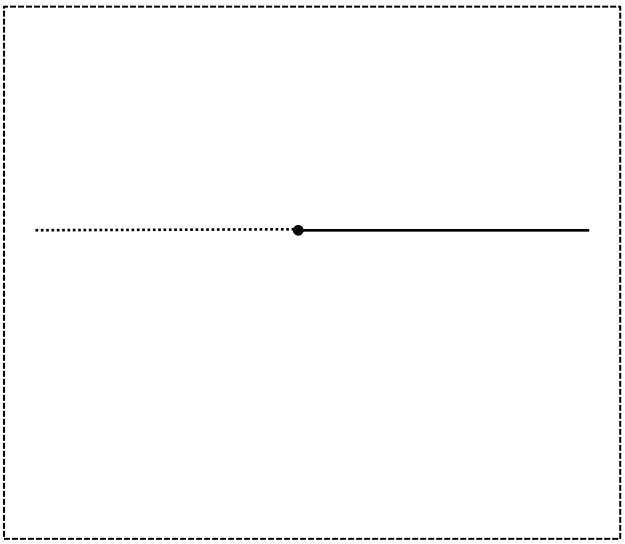


(2) 130°の角

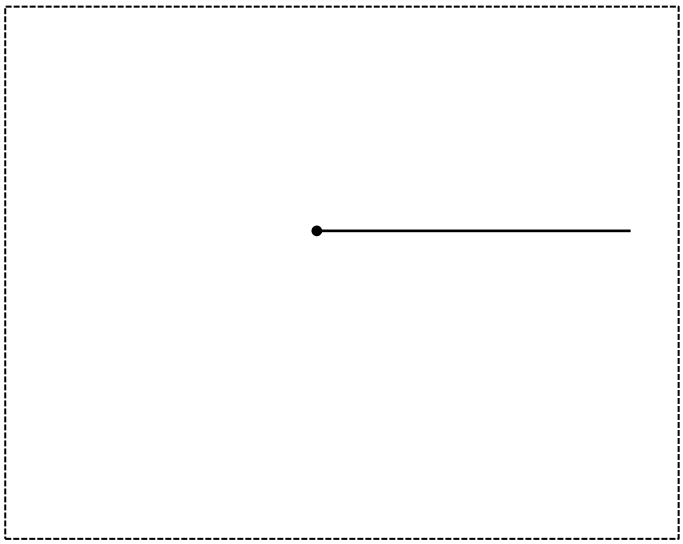


2 半回転の角（180°）や1回転の角（360°）をもとにして、次の角をかきましょう。（10点×2）

(1) 230° 〈180°を使ってかこう〉



(2) 320° 〈360°を使ってかこう〉



3 次の大きさの角をかきましょう。 （10点×6）

(1) 60°

(2) 35°

(3) 110°

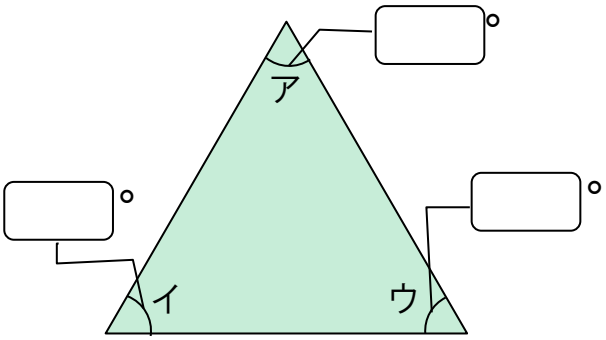
(4) 165°

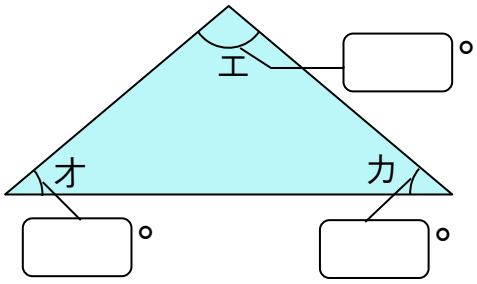
(5) 240°

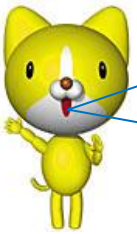
(6) 305°

4	標準	角とその大きさ	三角形の角・三角じょうぎの角	学習日	／

1 正三角形や二等辺三角形の角の大きさをはかりましょう。 （3点×6）



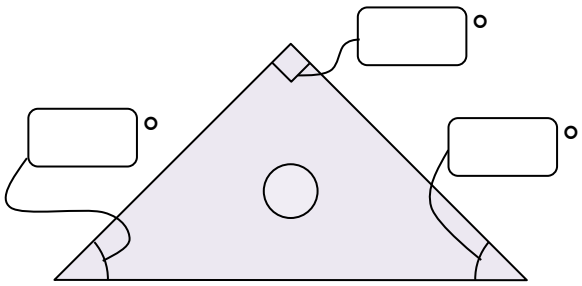


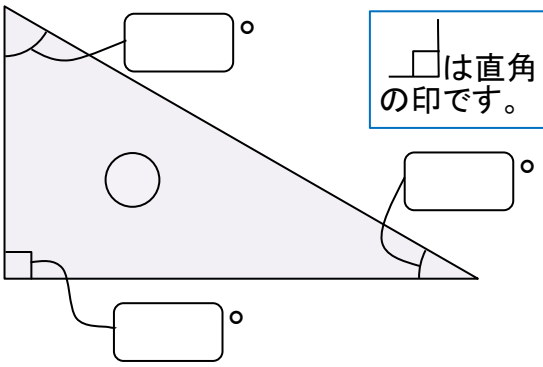


正三角形では、3つの角はどれも60°になっています。

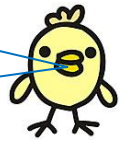
二等辺三角形では、2つの角の大きさが同じになっています。

2 角の大きさをはかりましょう。 （3点×6）



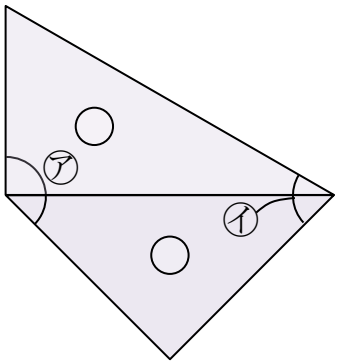


□は直角の印です。



3 下の図は、1組の三角じょうぎを使って、いろいろな角を作ったものです。
㋐，㋑の角の大きさを答えましょう。（筆算をしよう。） （4点×4）

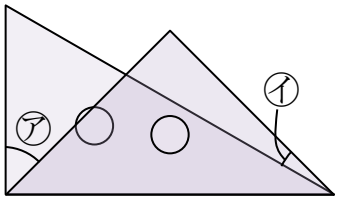
(1)



	9	0
＋	4	5

＋		

(2)



	9	0
－	4	5

－		

(1) ［ ㋐…　　°，㋑…　　° ］　(2) ［ ㋐…　　°，㋑…　　° ］

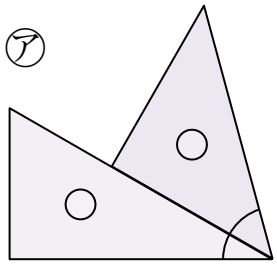
4 三角じょうぎの60°の角を使って、1辺の長さが6cmの正三角形をかきましょう。

（8点）

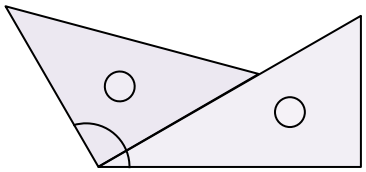
5 1組の三角じょうぎを使って、㋐～㋖の角を作りました。それぞれ何度ですか。

（4点×7）

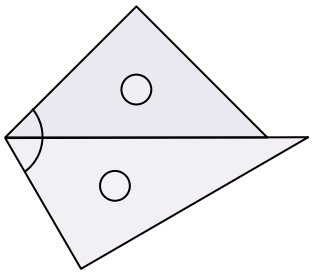
㋐



㋑

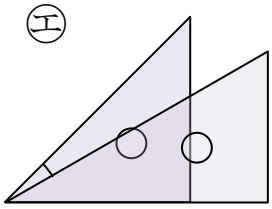


㋒

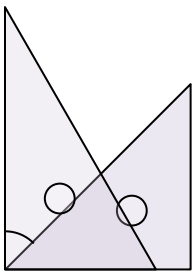


㋐〔　　°〕　㋑〔　　°〕　㋒〔　　°〕

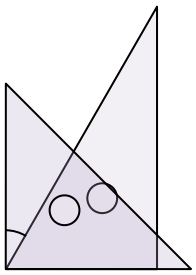
㋓



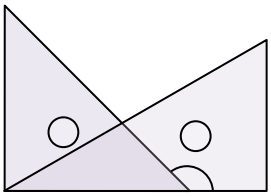
㋔



㋕



㋖

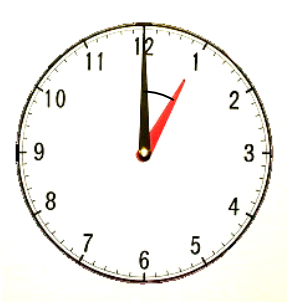


㋓〔　　°〕　㋔〔　　°〕　㋕〔　　°〕　㋖〔　　°〕

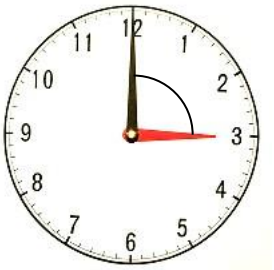
6 次の時計の、長いはりと短いはりがつくる角度は何度ですか。

（4点×3）

①



②

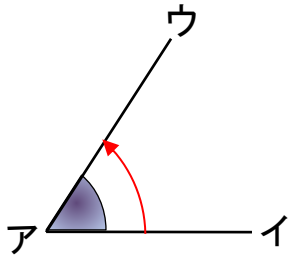


③

①〔　　°〕　②〔　　°〕　③〔　　°〕

5	標準	角とその大きさ	まとめの問題	学習日	／

1 □にあてはまることばや記号や数字をかきましょう。 （3点×6）



(1) 直線が辺アイの位置（いち）からアウの位置までまわってできる形を□といいます。

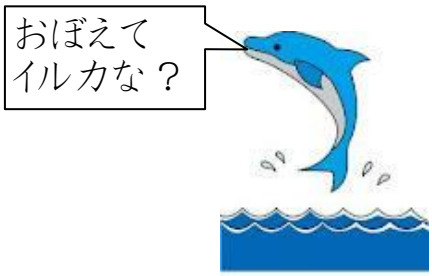
(2) 角の大きさをはかるには、□を使います。

(3) 角の大きさのことを□ともいいます。

(4) 直角の大きさは□°です。

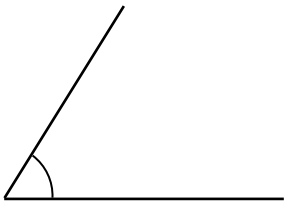
(5) 半回転の角の大きさは□°です。

(6) 1回転の角の大きさは□°です。



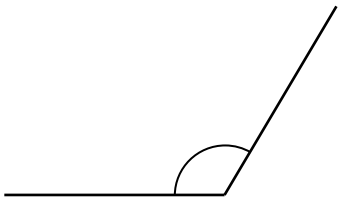
2 次の角の大きさをはかりましょう。 （5点×3）

①



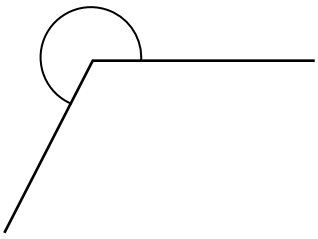
（　　）

②



（　　）

③



（　　）

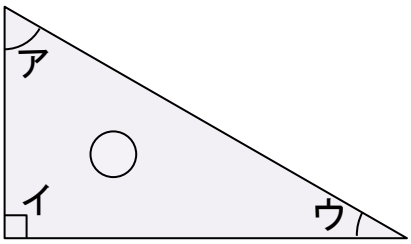
3 次の大きさの角をかきましょう。 （5点×3）

(1) 60°

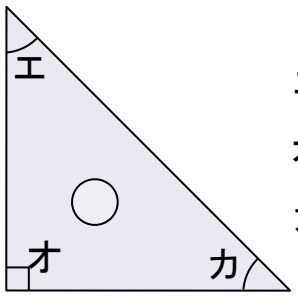
(2) 35°

(3) 110°

4 角の大きさをかきましょう。 （2点×6）



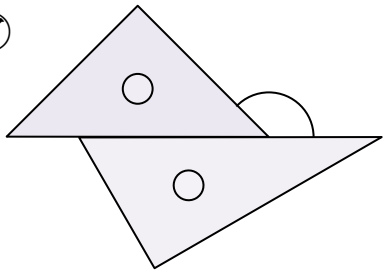
ア〔　　〕
イ〔　　〕
ウ〔　　〕



エ〔　　〕
オ〔　　〕
カ〔　　〕

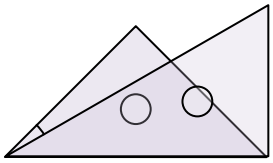
5 2組の三角じょうぎを使って、㋐～㋕の角を作りました。それぞれ何度ですか。
（5点×6）

㋐



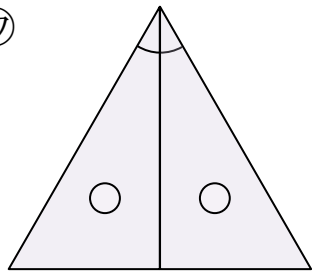
㋐〔　　°〕

㋑



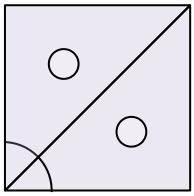
㋑〔　　°〕

㋒



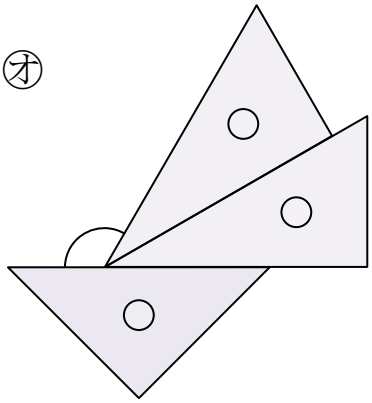
㋒〔　　°〕

㋓



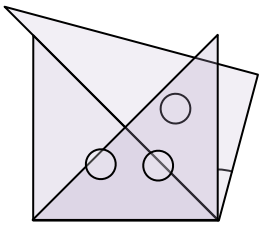
㋓〔　　°〕

㋔



㋔〔　　°〕

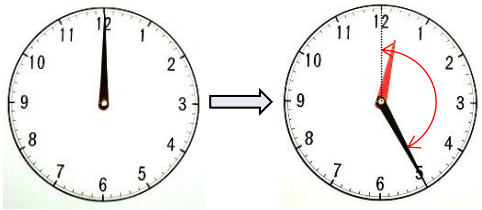
㋕



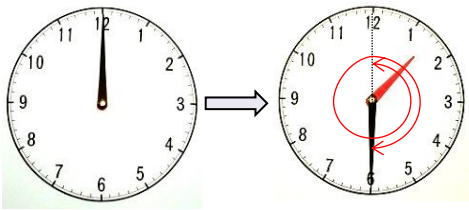
㋕〔　　°〕

6 12時から次の時こくまでに時計の、長いはりが回転する角度は何度ですか。
（5点×2）

①



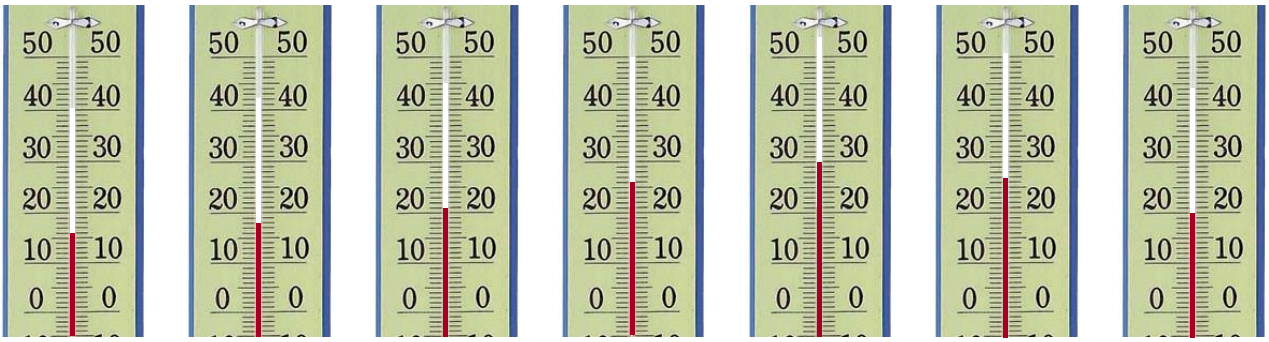
②



①〔　　°〕　　②〔　　°〕

6	基本	折れ線グラフ	変わり方を表すグラフ	学習日	／

1 しおりさんは、1日の気温の変わり方を調べようと思って、2時間ごとの気温をはかりました。

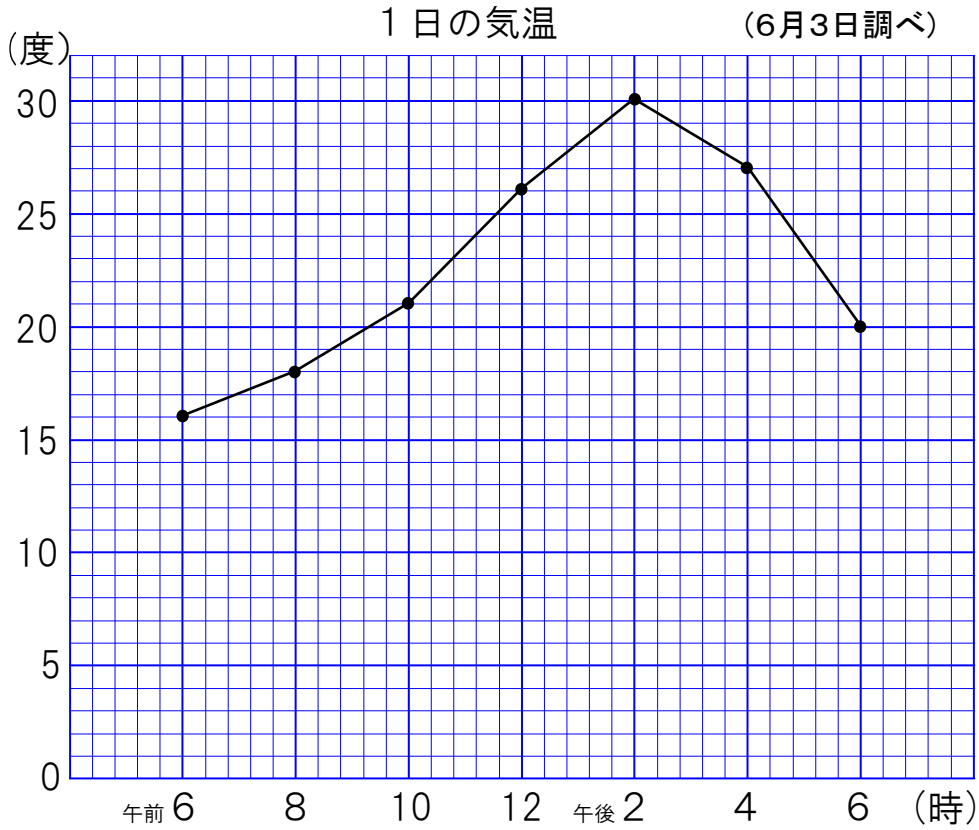


(1) それぞれの時こくの気温を表にかいてみましょう。 （10点）

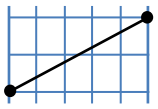
1日の気温 （6月3日調べ）

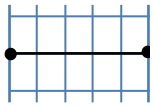
時こく(時)	午前 6	8	10	12	午後 2	4	6
気温(度)	16						

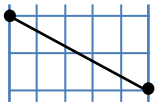
(2) 下のグラフは、気温が変わっていくようすをグラフに表したものです。



左のようなグラフを**折れ線グラフ**といいます。
折れ線グラフでは、線のかたむきぐあいで、変わり方のようすがわかります。


ふえている


変わらない


へっている

① 横、たての目もりは、何を表していますか。（5点×2）

横[　　]，たて[　　]

② 上のグラフを見て、気温がどのように変わっていったかをかきましょう。 （10点）

（　　）

2 下のグラフは、2時間ごとに地面の温度を調べたものです。 （10点×4）

(1) 午前10時の地面の温度は何度ですか。

〔　　〕

(2) 午前6時から午前8時までの2時間で、地面の温度は何度あがりましたか。

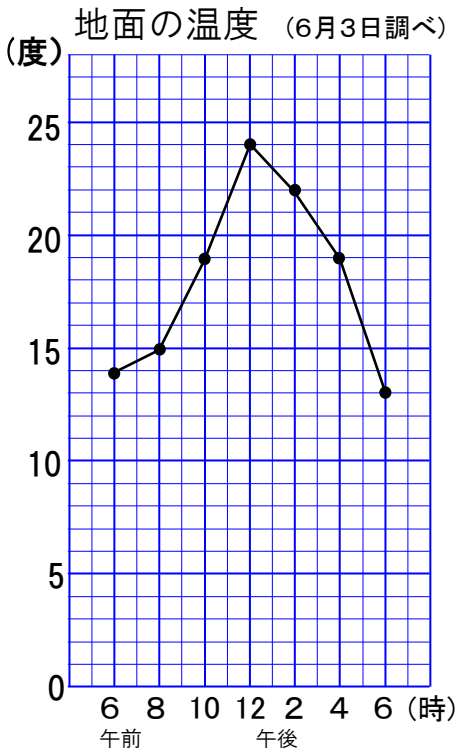
〔　　〕

(3) 地面の温度の上がり方が いちばん大きいのは、何時から何時までの間ですか。

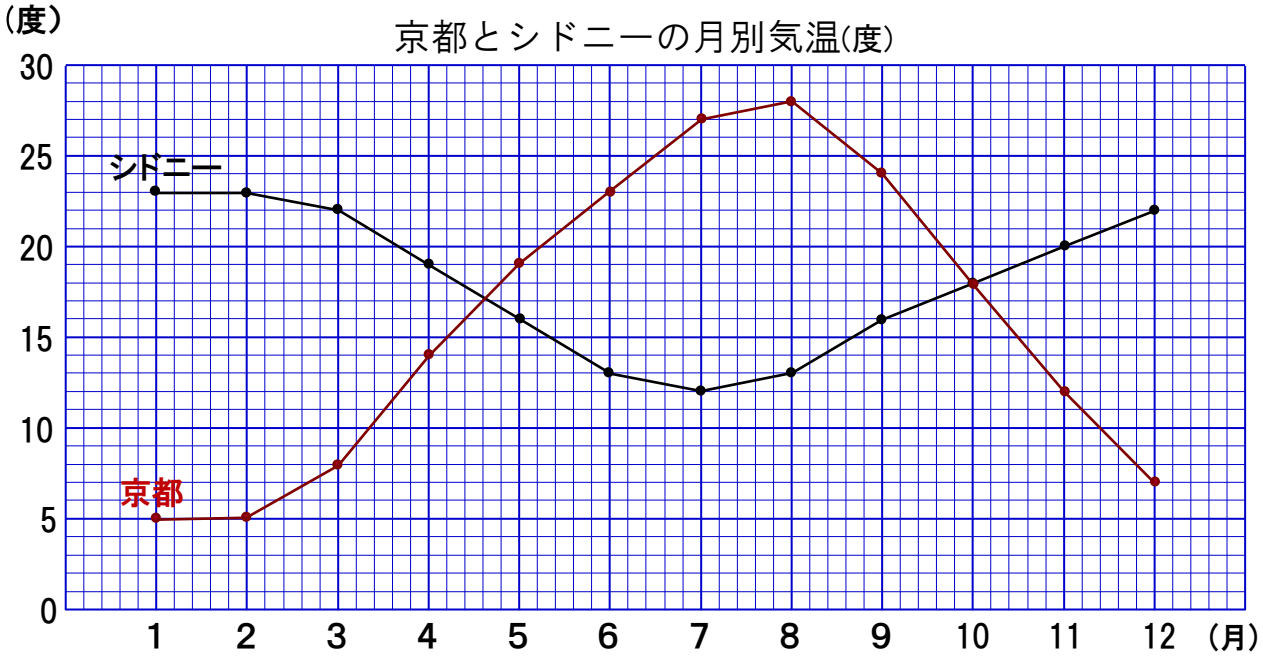
〔　　〕

(4) 地面の温度の下がり方が いちばん大きいのは、何時から何時までの間ですか。

〔　　〕



3 下のグラフは、京都とシドニー（オーストラリア）の月別の気温を調べたものです。 （10点×3）



(1) 7月の京都とシドニーの気温のちがいは何度ですか。 〔　　〕

(2) 気温の差がもっとも大きいのは、何月と何月ですか。 〔　　〕

(3) 2つの折れ線グラフを見て、気がついたことをかきましょう。

〔　　〕